

東京都立総合工科高等学校



基本設計



2. 型枠取り



○打設準備 木に水分を吸われないようにすると同時に船の表面を滑らかにします



○金網取り 目詰りが生じないように同時にキール部分を取り付け



型枠作り 船底部分



3. 船首・船尾・船底用板作り
パネルソーによる「大・量・生・産！」

コレ



○補修材取り付け
しっかり金網と固定する



全
銅
完
了
!



5. 船首・船尾作り
印付け中に……あ、食べられた!



6. 型枠完成 やったー(´0´)ノ



補修完了!

チーム名

レンサティックコンパス

・打設作業

船体の真ん中から船首・船尾へと響っていきます セメント比はセ:砂:水=5:3:2です



総合工科の授業の色「緑」をメインカラーに



今回は、浮力体に学校から出たベツトボードを再利用してみました



・命名 「タイタニック」(笑)
この名前は雰囲気決めました



今年
は
完
走
!



写真右にある物が今回オールに使ったパドルです。

ひょっこり写っているのは前回使ったオールです。

前は全部「金属」だったので、今回は全部「木」で行くことにしました。



←はブレードです。

10mmのベニヤ板を糸鋸を使って加工しました。そして、総合工科の校章を入れました。しかし、それだけでは寂しかったので少しだけデザインをプラスしました。



そして、ブレードとパドルを接続して完成です。

ちゃっかりパドルに色を塗りました。そして、ここで注目してほしいのは二つを接続している金具です。



金具は市販の物を使用しようと思ったのですが、丁度良いサイズがなかったので金属を加工して「力技」で計16+2個作りました。結構理想の形にするのは苦労しました。



これが完成したオールです。

プールに投げ込んだら、想いのほか浮いたのでびっくりしました。まあ、想定範囲内です!!